

感染者の拡大傾向は、東京や大阪などの大都市圏にとどまっていません。

静岡県内の感染者もここ最近増加し、感染者数は100人の大台に乗っています。

また、島田市（17日）、藤枝市（18日）で初の感染者が確認されました。

7月18日、本学藤枝キャンパスが存する**藤枝市の北村正平市長**が、次のように市民に対して『緊急メッセージ』（抜粋）を発しています。

「本日7月18日、藤枝市内で感染者発生が確認されました。

感染経路はウイルス感染拡大地域から持ち込まれたものと既に特定され、濃厚接触者も特定されていることから、今後市内での感染拡大の危険は極めて低いと考えています。藤枝市内で初めての感染者発生ということで不安を感じる方もいらっしゃると思いますが、正確な情報に基づいた冷静な対応をお願いします。

改めてお願いがあります。

東京都では感染者が急増しており、“見えない感染者”も都内にはいる可能性が高まっています。特に、**東京都との往来はやめてください。**

東京都に準じて感染が拡大する埼玉県、千葉県、神奈川県や大阪府の往来についても、訪問などの必要性を今一度検討いただくなど、感染防止に向けて**特に慎重な行動**をお願いします。

これから夏休み、お盆を迎え、家族が帰省する時期となりますが、**感染拡大地域から藤枝市に帰ってくることはお控えください。**

日常生活では、引き続き、マスクの着用、3密の回避など新しい生活様式を実践し、感染防止を励行して、**緊張感を持った行動**を取られるよう、強くお願いします。」

また、**島根県**は、14日、出雲市に住む、島根県立大学の女子学生が感染していると発表しました。女子学生は、今月1～5日に東京都を訪れ、クラスター（感染集団）が確認された新宿区の劇場公演を複数回鑑賞したといいます。島根県内の感染者確認は5月2日以来約2か月半ぶりで25人目だそうです。

島根県立大学の清原正義学長は、大学ホームページで次のようなコメント（15日付け、抜粋）を出しています。

「7月14日（火）、島根県から連絡を受け、本学の学生1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

本学としましては、学内で感染者が出たことについては重く受け止めるとともに、感染拡大の防止に全力を尽くすことが重要と考えています。

当面、出雲キャンパスでは、調査が終了するまで立入り禁止として、**授業をすべて休業とし、保健所の指導のもと消毒を実施**します。

また、一番大切なことは、今後感染が広がらないということであり、**出雲キャンパスのすべての学生、教職員に対しPCR検査を実施**していきます。」

大学関連でもう一点申し上げれば、15日、**東京の八王子市にある中央大学の運動部の合宿所**に暮らす11人の感染も確認されています。

「他人事」「他大学の出来事」で済まされる問題ではありません。「よく分かっているよ」とおっしゃる学生の方は多いかもしれませんが、敢えて以下のことを強調させていただきます。

自分自身ばかりでなく、自分の身の回りの大切な人たちに大きな影響を及ぼす問題として認識し、社会生活、大学生活において、「健康」「安心・安全な生活」さらには「生命」を守る責任ある行動をお願いします。